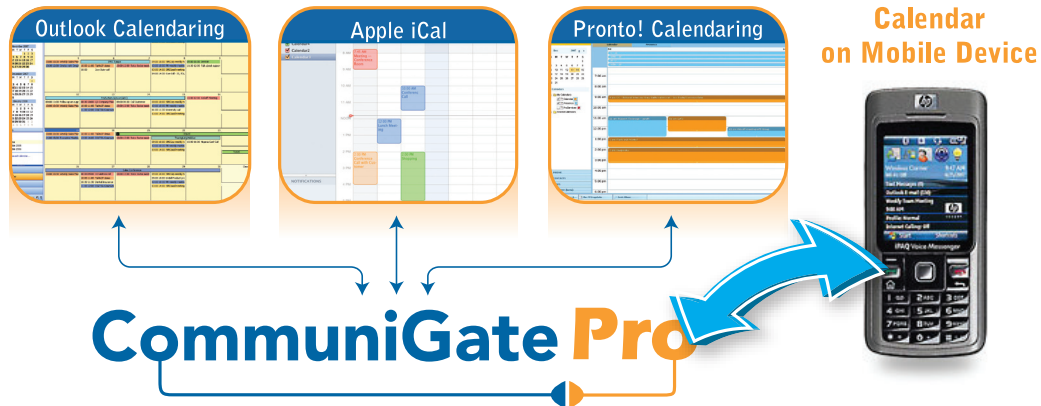


機能概要：AirSync

無線経由でダイレクトにプッシュ同期

CommuniGate Proは、AirSync機能を内蔵した強力なマルチテナントモバイルソリューションで、多種のモバイルデバイスをサポートしています。標準搭載の統合コミュニケーションアプリケーションにより、ユーザーは1つのアイデンティティ(ID情報)で複数のデバイスにアクセスし、利用できます。たとえば、モバイルデバイスやウェブメール、Flash Pronto! ユーザーインターフェース、Outlook、Macクライアントのいずれでも、同じデータにアクセスが可能です。この機能により、モバイルユーザーにとって真のポータビリティが実現されます。CommuniGate Proは最高の信頼性を備えたサーバーで、99.999%というキャリアグレードのアップタイムを実現しています。いつでもどこからでも、必要なデータにアクセスできます。



現在、モバイルデータアプリケーションの普及が進んでいます。IDCの予測によると、モバイルエンタープライズデータアプリケーション市場は2010年の末までにほぼ3倍、具体的には2005年では12億ドルでしたが2010年には35億ドルにまで成長するとされています。

メリット

どこからでもアクセス — 電子メール、コンタクト(連絡先情報)、カレンダー、タスクにどこからでも無線同期が可能。

重要データをすべて中央サーバーに保存 — 万一、モバイルデバイスを紛失しても、大事なデータはサーバーに保存されているので安心です。

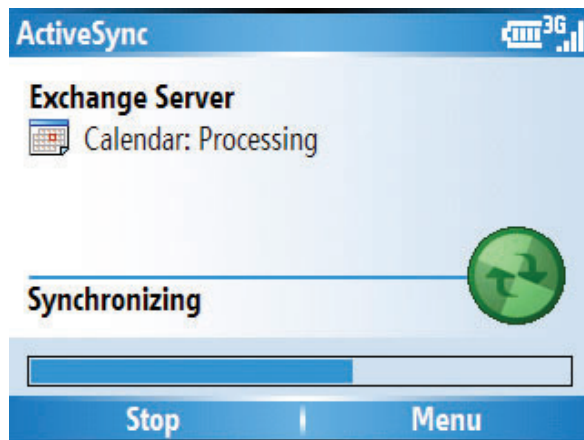
異種クライアントに対応 — CommuniGate Proでは、企業でMacクライアントとPCクライアントが混在していても、どちらからでもiPhoneなどのデバイスとの同期が可能です。

普及している主要テクノロジーを使用 — 多種のモバイルデバイスを広範にサポート。

エンタープライズメッセージング機能 — キャリアグレードのプラットフォームに必要なスケーラビリティ、性能、管理機能をすべてサポート。

双方向同期 — モバイルデバイス上でデータを更新すると、その更新はCommuniGate Proサーバーレポジトリに反映されます。また、CommuniGate Proサーバー上のデータが更新されると(ユーザーがウェブメールなどの統合コミュニケーションアプリケーションを使用してデータを更新)、その変更はモバイルデバイスに反映されます。

現在、小中規模エンタープライズの間ではSaaS(サービス型ソフトウェア)ソリューションに注目が集まっています。ネットワークオペレータやサービスプロバイダの皆様は、CommuniGate Proを使用することで、強力なマルチテナント統合コミュニケーションソリューションを小中規模エンタープライズに提供できます。具体的には、ネットワークオペレータやサービスプロバイダのエンドユーザー、ASP/ホスドユーザーは、CommuniGate ProのAirSyncを介して自分の電子メールやカレンダー、コンタクト、タスクの各情報をサーバー上に保存でき、各情報にどこからでもアクセスできるようになります。CommuniGate Proは、マルチテナントアーキテクチャに対応しており、またスケーラビリティも非常に高く、運用コストもエンタープライズ向けメッセージングテクノロジーの中ではもっとも優れています。



サポートされているデバイス

Windows Mobile® ベースデバイス

Exchange AirSyncと互換性のあるWindows Mobile® ベースデバイス(Windows Mobile 5.0または6.0)。

AirSync対応デバイス

非Windows Mobileデバイスの中で、アプリケーションによりAirSyncがサポートされているデバイス。この種のデバイスとしては、次のようなものがあります。

- iPhone
- DataViz® “RoadSync” アプリケーション
- Nokia® “Mail for Exchange” アプリケーションが搭載されているデバイス。たとえば、Eシリーズ (E50、E61、E62)
- Sony® Ericsson® (DataViz RoadSyncを使用)。たとえば、P990、M600、W950など
- Palm® - 700シリーズSmartphone、Treo™ 680、Treo 650、LifeDrive™ Mobile Manager
- Motorola® MOTOSYNC™ アプリケーションが搭載されているデバイス。たとえば、Motorola A780、A910など
- Symbian® - アプリケーションは複数あり
- Helio® Oceanデバイス

CommuniGate Systemsについて

CommuniGate Systems(コミュニゲートシステムズ)は、キャリアクラスの統合コミュニケーション・メディア配信ソフトウェアの開発元です。CommuniGate Systemsのソフトウェアを利用することで、ブロードバンド・モバイルオペレータ企業の皆様は、ユーザーに付加価値サービスやSaaSアプリケーションを提供できます。CommuniGate Systemsの統合コミュニケーションテクノロジーとメディア・エンターテインメントアプリケーションを組み合わせすることで、ポータルやソーシャルネットワーク、エンタープライズコミュニティ、モバイルコミュニティ向けのマッシュアップを作成することができます。CommuniGate Systemsでは、FlashベースのクライアントフレームワークであるPronto! を出荷しており、このPronto! により統合コミュニケーション分野の状況は大きく変わりつつあります。Pronto! では、あらゆる種類のコミュニケーションが可能です。Web 2.0モビリティをサポートしており、ユーザーはデスクトップから解放され、モバイルデバイスを十二分に活用できます。

現在、12,000社を超える顧客企業がCommuniGate Systemsのテクノロジーソリューションを使用しており、1億3,000万人を超えるユーザーが単一のID情報で電子メールやコラボレーション、IM、プレゼンス、VoIPをすべて統合して利用しています。CommuniGate Systemsの統合コミュニケーションプラットフォームは、柔軟性、パフォーマンス、スケーラビリティに非常に優れており、アーキテクチャの信頼性も実証済みです。いずれも業界トップのレベルに達しています。

開発元: CommuniGate Systems 415-383-7164 www.communigate.com
 CommuniGate Systems 日本 046-872-4950 japan@communigate.com
 CommuniGate Proは、www.communigate.comからダウンロードできます。

日本販売代理店: